

77期健康経営活動方針

作成：健康経営事務局

代表取締役社長 青木 俊浩

健康宣言

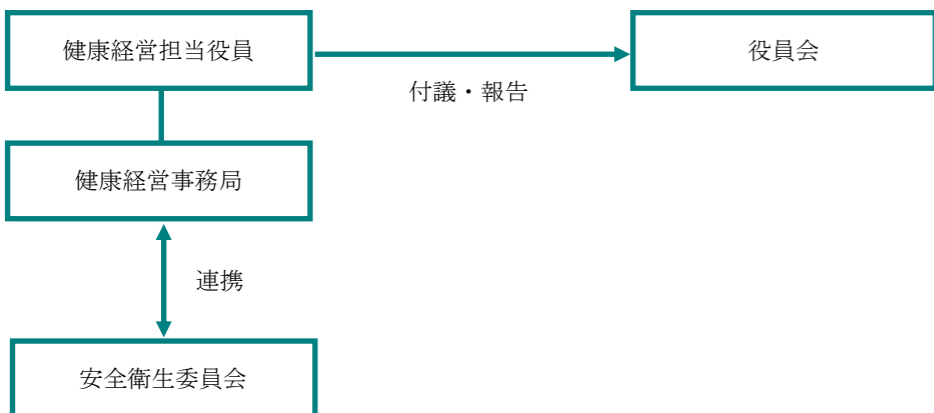
当社は、「より良い製品を作り、社会に貢献する」ため、社員の健康維持増進は不可欠であると考え、全社員が長く元気で楽しく働ける職場を目指し、「健康経営」に取り組むことを宣言する。

活動内容

76期は健康経営優良法人の全国上位500社が取得できる認定「ブライツ500」を目指して取り組みました。ただ、結果は3429社中3150番目というブライツ500にはほど遠い結果となり、現時点で当社にとってかなり高い目標であると判断しました。

そこで77期では、改めて健康経営優良法人2025の継続認証に向けて、座学のコンテンツのみならず、実践的に健康改善に取り組めるようなコンテンツを増やし、弊社内の健康課題を見つけ、従業員の健康意識向上を図ってまいります。

マネジメント体制



健康経営事務局 行動方針

1. 健康意識の向上

経営陣から従業員までが健康を重視する組織文化の創出を推進します。

2. 健康支援と機会の提供

従業員の健康情報を適切に管理し、それに基づいた個別の支援策を提供します。また従業員自身の健康を考え直す機会を提供します。

3. 働き方改革の推進

働き方改革を推進し、仕事と病気を両立できる組織を目指します。

4. 健康経営の可視化

健康経営の取り組み結果を定期的に分析し、それを全従業員に公開します。また、経営陣に対しても健康経営の重要性と取り組み結果を報告し、組織全体での理解と改善を促します。

5. 継続的な教育とコミュニケーション

従業員に対して健康に関する情報を定期的に提供し、健康への意識と理解を深めます。また、健康に関する意見や提案を収集し、それを健康経営の改善に活かします。

青木油脂工業の状況（2024年9月10日時点）


従業員数：214名

拠点：大阪本社・東京支店・大阪工場・滋賀工場・鹿島工場

77期目標


行動方針	管理項目	目標値
健康意識の向上	社内掲示板にて健康に関する情報提供	12回/年
	熱中症対策セミナー	1回/年
	青木健康ポイント	1回/半年
健康支援と機会の提供	特定健康保険指導の実施率	40%
	健康測定	1回/年
	健康診断実施率	100%
	運動機会増進の取り組み	1回/年
働き方改革の推進	仕事とプライベートの両立推進、年次有給休暇取得率	80%
健康経営の可視化	健康経営レポートの作成と配布	1回/年
継続的な教育とコミュニケーション	ハラスメントに対する啓蒙活動	1回/年
	事務局メンバーへの健康経営に関する教育実施	1回/年（一人につき）

社会的価値



従業員一人ひとりが健康に気遣い、健康であることで、拡大し続ける医療費の削減などの社会的問題に貢献する。また少子高齢により労働人口が減少する見込みである。これに対し健康寿命を延ばすことで経済の停滞を抑止する。

企業価値



働き方改革や業務効率化、生産性やエンゲージメントの改善・向上といった組織的課題の解決に貢献できる。これにより離職率の低下を図り、従業員のスキル向上を通して経営理念の「誠意と信頼をモットーにより良い製品を作り社会に貢献する」を実現させる。